

# 伊藤 隆之 トーク&ライブ

## Takayuki ITO

フランスで33年間生活し、ドビュッシーの全曲録音など幅広い音楽活動をしてきた伊藤隆之。  
東洋や日本文化の影響を多く受けた音楽家ドビュッシーやフランスでの音楽活動をテーマに映像や演奏を交えながら分かりやすくレクチャーします。

演奏予定曲

月の光  
喜びの島  
雨の庭  
ほか



1961年四日市市生まれ。'79年名古屋フィルとラフマニノフピアノ協奏曲2番で演奏活動を始める。'84年、東京芸術大学卒業後、渡仏。'85年、パリ・エコール・ノルマル・A・コルト音楽院、高等演奏科卒業、同年よりジェルメーヌ・ムニエ教授のもとで研鑽を積み、'86年、同校コンサーティスト科卒業。ディプロム授与並びにパーフェクション科(研究科)に在籍を許可される。

ポルト国際コンクール(ポルトガル)、エピナール国際コンクール(フランス)、カサドシュ国際コンクール(アメリカ)に入賞、並びにフォーレ演奏特別賞、現代音楽演奏賞などの受賞歴を持つ。又、'87年、カサドシュコンクールでの演奏がニューヨーク・スタインウェイ社芸術家セクションに認められ、国際「スタインウェイ・アーティスト」に選ばれ、ニューヨークにて50万台目の同社記念ピアノに刻銘される。パリ・ショパン協会主催演奏会、ポルトガル・エストリル国際音楽祭客演等をはじめ、ヴァン・ヴラ弦楽四重奏団(仏)、パルトンのカミーユ・モラーヌ(仏)、ウィーンフィルとの共演、ラジオ出演、コンセルヴァトワール審査員、音楽番組脚本制作等、フランス音楽を中心に幅広く活躍中。2013年にはファビウス元仏外相企画のノルマンディー印象派フェスティバルに在仏日本大使館の主催で客演、ドビュッシーの講演、演奏をフランスの3都市で行う。

録音活動は、'97年、フランスのピエール・ヴェラニー社よりリサイタルCD「ドビュッシー・フォーレ・スクリャーピン」でCDデビュー。'98年よりフランスのアリオン社よりCD「ドビュッシー・ピアノ曲全集第1集」をリリース開始。ドビュッシーのピアノ曲を研究、発掘しながら「同第2集」「同第3集」「同第4集」を世界初録音も含めリリース。作曲も手掛けており、ドラマCDで宮沢賢治の「風の又三郎」の全音楽を担当、'09年にリリース。その他ドラマCDでの編曲、演奏も行っている。山崎冬樹、伊達純、ヴラド・ペルルミュテール、フランス・クワダ、ジェルメーヌ・ムニエの各氏に師事。愛知県立芸大非常勤講師。

とき 2019年11月30日(土) 開場13:00 開演13:30

ところ 四日市市総合会館 8階視聴覚室

入場料(全自由席) 一般500円 賛助会員・外国人300円

※9月1日(日)より四日市国際交流センターにて発売します。※未就学児童の入場はお断りします。

主催・お問合せ／四日市国際交流センター ☎059-353-9955 (月曜・祝日休館)